

令和4年度(令和3年度実施事業分) 主要事業評価各課総括表・2次評価表

2次評価者

企画部デジタル課

企画部長 山田 宰

整理No	主要事業名	3か 年実 施計 画	事業の評価・課題		今後の事業の方向性	
			自己 評価	評価内容	方向性	内容
4-1	I C Tを活用したまちづくり推進事業	あり	C	ホームページのオープンデータサイト、はんだマップに定期的にデータを更新しているが、アクセスが一定数で推移しており、利用者が固定化されていると推測される。利用者を増やすための新たな公開データや、サービスの導入が課題である。	改善 推進	名古屋大学遠藤准教授、浦田准教授の支援を受けて、引き続きオープンデータの拡充推進に努めるとともに、データを活用した新たな市民サービスの導入を目指す。
課等長	1次評価（令和3年度の総括評価）					
C	オープンデータの項目数は、令和2年度末47項目から令和3年末時点63項目と増加することができた。令和4年3月に策定した半田市DX推進計画では、令和7年度までに、オープンデータ100項目を目指しており、今後も、まちづくりに活かせる新たな公開データの拡充が重要である。					
部等長	2次評価（令和3年度の総括評価並びに今後の方針及び指示事項）					
C	オープンデータの項目数を増やすことには一定の成果が得られた。今後は、オープンデータの項目数を増やすことに加え、分析や活用策をわかりやすく情報提供する必要がある。 また、職員に対しても、データに基づく政策立案につながるよう、EBPM研修の実施や具体的な先進事例の情報提供に努めること。					